

## 南口駅前広場の暫定整備計画の概要について

### (1) 暫定整備の基本方針について

南口駅前広場の暫定整備においては、市民を含めた利用者にとって安心・安全である駅前広場の実現を目指します。

事業の一部凍結に伴ない既存駅舎は当面存置するが、駅舎側(北側)の歩車道境界付近までは当初計画どおり整備し、既存駅舎側歩道部分で摺り付けを行います。

### (2) 暫定整備における主な整備内容について

ロータリー中央部

一般者駐車場とタクシープールを整備します。

タクシープールの位置は、当初計画の場所からタクシー利用者の利便性等を考慮し現在地に変更します。

公衆用トイレ

当初計画では自由通路内に設置予定であったが事業見直しに伴い、広場東側に移設します。

またJR駅構内トイレについても公衆用トイレと一体構造となっているため、必要な改修等を行います。

観光案内所

観光客・登山客などの来街者に対する「おもてなし」を行う為、広場内に観光案内所を設置します。

防犯カメラとパトカー駐車スペース

広場内に防犯カメラの設置及びパトカーの駐車スペースを確保し、安心・安全な駅前空間づくりを目指します。

歩行者専用道路

広場南西側の4メートル道路(市道駒橋栄町線)は、延長27メートル程度を賑わいづくりのために利用できるように歩行者専用道路として整備します。

### (3) 南口駅前広場の管理運営の基本方針について

駅前広場の維持管理を含めた運営については、広場全体を一体の公共施設として捉えるなかで検討する必要がある、以下の方法が考えられます。

大月市直営型

市役所が直接維持管理します。

指定管理者型

公募により指定管理者を選定し、駐車場を含めた公共施設の運営を行っていきます。

大月市総合福祉センターを社会福祉協議会が運営しています。

大月市公共施設アダプト・プログラム参加型

アダプト・プログラムは市民と行政が協働で進める「まち美化プログラム」です。

市内3箇所のポケットパーク等を運営しています。

南口駅前広場においては、民間活力の導入により住民サービスの向上と経費の節減が期待できる指定管理者による運営が望ましいものと考えています。

### (4) 南口駅前広場内の整備駐車場運営の基本方針について

駅前広場に駅利用者のための駐車場を整備します。

一般車駐車場 10台

身体障害者用駐車場 1台

駐車ルールの基本的考え方：

南口駅前広場内駐車場は、駅利用者の送迎用駐車場としての短時間利用に限る。

長時間駐車を規制するためにコインパーキング式課金方式を採用する。

身体障害者用駐車場は、身障者の乗降車両専用として一般車の利用は不可とする。

一般車乗降場での送迎客待ちは不可とする。

### (5) バス・タクシー乗降場の整備方針について

駅前広場にバス・タクシー利用者のための乗降場等を整備します。

バス停留所 4箇所 雨よけの屋根を設置します。

方面別に停留所が設けられる予定です。

タクシー乗降場 2箇所 2~3台

タクシープール 1箇所 10台